

第6回

多発性硬化症フォーラム

13

SUN

DECEMBER

2009年12月13日 (日)

10:20~16:40

会場：六本木アカデミーヒルズ

定員
500人

MS FORUM 2009



参加費
無料

主 催

国立精神・神経センター
神経研究所 免疫研究部
特定非営利活動法人MSキャビン

共 催

財団法人精神・神経科学振興財団

多発性硬化症に関心がある方はどなたでも参加できます。参加希望の方は申し込みをお願いします。

第6回 多発性硬化症フォーラム プログラム

●=国立精神・神経センター神経研究所免疫研究部 主催
●=特定非営利活動法人MSキャンビン 主催



第1会場「タワーホール」 10:30~ ● 研究成果発表会 司会：神田 隆 / 山口大学医学部		第2会場「スカイスタジオ」 10:30~ ● 研究成果発表会 司会：野村恭一 / 埼玉医科大学総合医療センター		第3会場「カンファレンスルーム7」	
光トポグラフィー検査 (NIRS) を用いたMSの抑うつ症状の評価	野田隆政 国立精神・神経センター病院精神科	北東北地域のMS診療の現状：MSサテライト外来と患者セミナー	深浦彦彰 岩手医科大学	11:00~ ● 初心者のための多発性硬化症 司会：中田郷子 / MSキャンビン	
細胞治療実現に向けての課題	佐藤準一 明治薬科大学薬学部	多発性硬化症と季節性	高橋和也 国立医王病院 (金沢市)		
ビタミンA化合物と多発性硬化症	大木伸司 国立精神・神経センター神経研究所				
NKT細胞を標的とする治療薬の開発 / スーパー特区とMS	山村 隆 国立精神・神経センター神経研究所			多発性硬化症のあらまし	横山和正 順天堂大学医学部
13:30~ ●● MSの治療 司会：山村 隆 / 国立精神・神経センター神経研究所		13:10~ ● 研究成果発表会 司会：三宅幸子 / 国立精神・神経センター神経研究所		14:10~ ● 初心者のための多発性硬化症 司会：藤原一男 / 東北大学医学部	
インターフェロン・ベータ (ベタフェロン®, アボネックス®)	大橋高志 東京女子医大八千代医療センター	サイトカインによる神経障害	水野哲也 名古屋大学環境医学研究所		
FTY720	横山和正 順天堂大学医学部	抗アクアポリン4抗体の病原性	中辻裕司 大阪大学医学部		
免疫グロブリン療法	岡本智子 国立精神・神経センター病院	多発性硬化症病態とIL-17産生T細胞	河内 泉 新潟大学脳研究所	日常生活の過ごし方	越智博文 福岡リハビリ病院
グラチラマー酢酸塩 (コパキソン®)	宮本勝一 近畿大学医学部	NMO臨床研究の進歩	中島一郎 東北大学医学部	参加希望の方は専用の用紙でお申し込みください。 定員になり次第、申し込みの受付を終了いたします。	
ナタリズマブ (タイサブリ®)	新野正明 北海道大学医学部				
15:30~ ●● パネルディスカッション「2009年の総括」 司会：山村 隆 / 国立精神・神経センター神経研究所		3			
パネリスト：越智博文 / 福岡リハビリ病院 神田 隆 / 山口大学医学部 高橋和也 / 国立医王病院 藤原一男 / 東北大学医学部					